

商品券問題の背景・責任を明らかにし 行政の信頼とりもどし、くらし応援の町政へ

「プレミアム商品券でゆれる町」とテレビ報道され、「恥さらしや」「町長に裏切られた気分や」などの声が紹介されました。行政の信頼をとりもどし、くらし・医療・介護・子育てなどの課題に真剣に取り組むことが、町民から切実に求められているのではないのでしょうか。

しっかり12議会で論議を

そんな中、12月議会が2日全員協議会を皮切りに始まります。注目の一般質問は4日、議案審議の後です。木村、西川、山田、丸山光雄、西澤の5議員が順に行きます。

丸山光雄議員、西澤議員の一般質問要旨を紹介します。

【丸山光雄議員】

、町民のくらしに寄り添って、工夫次第で町民に喜ばれる施策の充実を

1、香良の湯のシルバーデー（毎金曜日・65歳以上無料）を週2回に充実し、シルバーパス（証明書）を発行してはどうか。

ゴミ週2回収集を

2、燃えるゴミの週2回収集

を年間通じて実施し、環境保護の観点も重視しながら、燃えるゴミの野焼き（ドラム缶焼きを含め）根絶の丁寧な指導を行うべきではないか。

狭い道路も安全に

3、通学路に指定されているところでグリーンベルトを実施していない個所について今後の計画はどうなっているか。さらに、字内の主要道路についても、狭いところは、「通学路」なみの扱いで、運

転手に安全運転を啓発するよう「グリーンベルト」を設置するなど、歩行者の安全対策を確保することが必要では。

くらし応援の予算を

4、来年度予算編成に当たっては、人口減少対策の上でも、また「住んで良かった、住んでみたい」と心の底から言えるために、上記で述べた事項も含め、町民のくらし・子育て・農業などを応援する施策を優先することが大変重要ではないか。見解を。

【西澤議員】

、だれもがくらしやすい町、信頼される町政めざして

1、人口減少問題への基本的な立場は。だれもが暮らしやすい環境、子供を育てやすい環境などが必要。

保育料を第二子から無

北川町長「職員に依頼し5冊購入」

第6回特別委員会で、北川町長は、自ら決裁したプレミアム商品券交付事業で、お知らせチラシの「お一人様2冊まで」も「1回2冊」も同じだとの認識を示し、議員・マスコミ関係者を含む傍聴者の怒りを呼びました。まさに居直りです。

そのうえ「町職員に依頼して5冊購入した」と回答。「5冊購入」には疑問が残りますが、町長の認識「1回2冊」をも超えたルール破りが明確になりました。

町民に一切責任なし

西澤委員長は、特別委員会の冒頭で「ひとり2冊を超えて購入した町民に一切責任はない。すべては町行政、町長に責任があります」と言明し、「町行政のズサンな販売方法によって町民間・職員間に大小の対立・分断をもたらしている現状は大変深刻。一日も早く、いらぬ対立と分断を克服・修復するために町長、議長、幹部職員はありのままを語ってほしい。せつにお願いしたい」（要旨）と訴えました。



料化、出産祝い金ひとり10万円の創設、紙おむつ・ミルクの助成の実現で「子育てするなら甲良町」をアピールしては。

外出支援の拡充、町内巡回バス（ワゴン車）の実施で高齢者・障がい者

甲良民報

2015年 11月29日 656号
発行責任：日本共産党甲良町議員団
連絡：甲良町在土 463（西澤）
Tel：38-4949 Fax：38-2242

みなさんのお声・願いをお待ちしています。

くらし・医療・税金・教育などの相談は 西澤伸明 38 4949 丸山光雄 38 3123

日本共産党の見解を紹介します。メール shigakoura.jcp@ares.eonet.ne.jp ホームページもご覧ください【「西澤伸明」で検索】

など交通弱者に温かい施策が必要では。

国保税の引き下げ

国の支援策を活用した国保税の引き下げ、介護保険料・利用料の負担軽減を。

商品券問題の解明

2、プレミアム付商品券交付事業の不適切・不公平な運営の全容を検証し、根本からのお詫びと反省の上に、町民に信頼される甲良町

甲良 プレミアム商品券
7/15(水)より販売開始!
販売数 4,000冊 ※販売終了
10,000円で
13,000円分のお買物ができる!
なんと3,000円もお得だね!
1冊 10,000円 (1,000円券×13枚綴)
全額現金換金 1,000円分 ※換金期間 7/15(水)~7/17(金)
販売期間 7/15(水)~17(金) ▶午前9時~午後7時 販売場所 甲良町役場
7月21日(水)~ ▶午前9時~午後5時 ※販売終了後終了しました。
この商品券は、買取られた店舗で使えます。買取られた店舗は別冊のウェブサイト掲載の上、お問い合わせください。
商品券が使えるお店は裏面に掲載しています
お問い合わせ先 甲良町役場 産産課 TEL0749-38-5089

政が必要では。

町長が認識していた「一回2冊」と担当課作成チラシの「一人2冊まで」と違っていただけに対応を全く怠っていたのはなぜか。

「販売記録を作成せず」「できるだけ早く売り切りたい」が「大量販売」「コネ売り」の疑惑の根拠となっていると考えられる。町長ないしは町長が指示して購入先に依頼していないか。同時に「町民の生活支援」「経済的弱い町民にできるだけ広く」という発想に思い至らなかったのか。

「1回2冊」の自らの認識も破って5冊購入したことをどう反省しているか。しかも職員を私用で使った責任も重大では。

何を基本にこの事業の「検証」を実施しようとしているのか、とても重要では。いろんなミス、不手際の背景にあるものを洗い出し、町長の政治

的・道義的責任の重大さがあるのでは。

、町民のくらし・営業を守るために国の悪政にはきっぱりと批判し防波堤の役割を

- 1、TPP 参加による甲良町農産物出荷額の影響は。TPP 大筋合意からの撤退を求めべきでは。
- 2、消費税 10%への引き上げによる町民のくらし、町内業者に与える影響をどう試算しているか。引上げ中止を求めるべきでは。
- 3、町民が安心してくらする前提・環境を押しつづす安保法制(「戦争法」)は廃止せよ、と安倍政権に求めるべきでは。

真相解明のため特別委員会設置
議員の態度(9月18日)
賛成 西川、金沢、野瀬、濱野、山田、丸山光雄、西澤
反対 藤堂、木村、阪東、丸山恵二
商品券購入自主申告(冊数)
ナシ 金沢、濱野、西川、西澤
限度内 山田8、丸山恵二6、阪東6、藤堂2、木村2、丸山光雄2、野瀬2
黙秘 建部

第7回特別委員会

☆ 12月2日(水) 13:30開会
☆ 役場2階会議室にて

前回に続き北川町長の出席を求めています。建部議長に関しても、商品券の冊数は「黙秘します」としながら、「5回」に分けて購入したと説明。北川町長・建部議長らの説明責任が問われます。

12月議会開会

☆ 4日(金) 9:00開会
☆ 役場2階

一般質問は議案審議の後、10時から始まる見込み。木村議員、西川議員、山田議員、丸山光雄議員、西澤議員の順番です。どちらも傍聴できます。

聞いてみよう「国民連合政府」
さわってみよう日本共産党
国政・町政を語るつどい

* 12月13日(日) 2:00開会
* 甲良町公民館(甲良町役場東側)
* お話する人 衆議院議員・宮本武志さん
プレミアム商品券問題もお話します。
主催：日本共産党甲良町議員団

みな様のご来場を
お待ちしております